

二次審査（提案審査）について

1、二次審査（提案審査）について

(1) 概要

5つの提案テーマ毎に提出された技術提案書及びプレゼンテーションの内容を基に、それぞれテーマの内容毎に本業務に対する設計事業者としての適格性、独創性、実現性等を総合的に評価します。

【適格性】 基本構想の内容を十分理解・反映させた技術提案であり、施設整備に関する住民ニーズの実現や現在の施設の課題を解決できるものであるか。

【独創性】 独創性があるか、また、整備内容に示すもの以外に提案がある場合、基本コンセプトの実現に資する提案であるか。

【実現性】 提案内容の裏付けとなる内容（実績・数値等）が示され、説得力があるか。

(2) 配点

- ① 5つの提案テーマの評価・・・小計 110点
② 価格提案の評価・・・・・・・・・・ 10点 合計 120点

* 価格提案の評価は、あらかじめ事務局で評価（算出）します。

(3) プレゼンテーションの実施

実施日 令和3年3月14日（日）
場 所 事前説明等：煉瓦館 講義室A
 プレゼンテーション会場：煉瓦館 コットンホール

スケジュール	13:30～14:00	事前説明等
	14:00～14:30	プレゼンテーション
	14:30～14:40	質疑応答
	14:40～	審査結果集計等

* 審査結果集計等については、適宜休憩を行います。

2、プレゼンテーション実施までの作業（(仮)評価）について（お願い）

(1) 二次審査については、最終的にプレゼンテーションを実施した後に確定しますが、プレゼンテーションを効率的に実施し、二次審査を円滑に行うため、あらかじめ5つの提案テーマ毎に提出された技術提案書について、内容等を確認し、(仮)評価をお願いします。

(2) 評価の基準について

① 評価については、以下の5段階で評価しますが、評価にあたっては、評価区分C（提案内容が普通である）を基準として評価してください。

評価区分	評価内容	乗率
A	優れている	1.0
B	やや優れている	0.9
C	普通である	0.8
D	やや劣っている	0.7
E	劣っている	0.6

② 設計事業者としての適格性、独創性、実現性等を総合的に評価するにあたり、資料2「二次審査（技術提案書及びプレゼンテーション評価）における審査の視点について」を参考に評価してください。

(3) (仮)評価の結果について

① それぞれ5つのテーマの内容毎に評価した結果（A～E）を別添「二次審査（技術提案書及びプレゼンテーション評価）評価書兼講評書」の評価区分欄に「○」を付け、その評価した内容を講評欄に記載してください。

② 5つの提案テーマ毎に提出された技術提案書について、プレゼンテーションにおいて質問（確認）したい事項等があれば、電話もしくは、様式は問いませんので、FAX、メールで、あらかじめ3月10日（水）午後5時までに事務局へ報告してください。

* プレゼンテーションにおける質疑応答につきましては、あらかじめ事務局で集約、調整をさせていただきますが、質疑応答の時間に限りがあるため、全ての質問にお答えできない場合がありますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

3、プレゼンテーションについて

- (1) プレゼンテーションの内容により、前記2の(仮)評価について、評価区分や講評について変更がないか確認し、変更がある場合は、その旨修正をお願いします。
- (2) 出席委員全員の評価が終わり次第、事務局において集約し、二次審査の確定を行います。
- (3) 留意事項について
 - ① プレゼンテーション及び質疑応答において、事業者名や事業者数がわかるような言動は控えていただきますようお願いいたします。
 - ② 二次審査における技術提案書及びプレゼンテーションについては、熊取町公民館・町民会館整備基本構想に対する考え方等を提案いただくものであることから、改めて基本構想についてご確認いただきますようお願いいたします。
 - ③ その他、不明な点等がありましたら事務局へお問い合わせください。

【お問い合わせ先・質問事項等報告先】

熊取町教育委員会事務局生涯学習推進課

(公民館・町民会館整備検討委員会事務局)

電 話 4 5 3 - 0 3 9 1 F A X 4 5 3 - 0 8 7 8

メー ル shougaigakushuu-suishin@town.kumatori.lg.jp